

労災保険部会 提出資料

2023/11/20



プロフェッショナル & パラレルキャリア
フリーランス協会

誰もが自律的なキャリアを築ける世の中へ

誰もが自律的なキャリアを築ける世の中へ ～自分の名前で仕事をしたい人のためのインフラ&コミュニティ～



公正・中立な外部への働きかけ



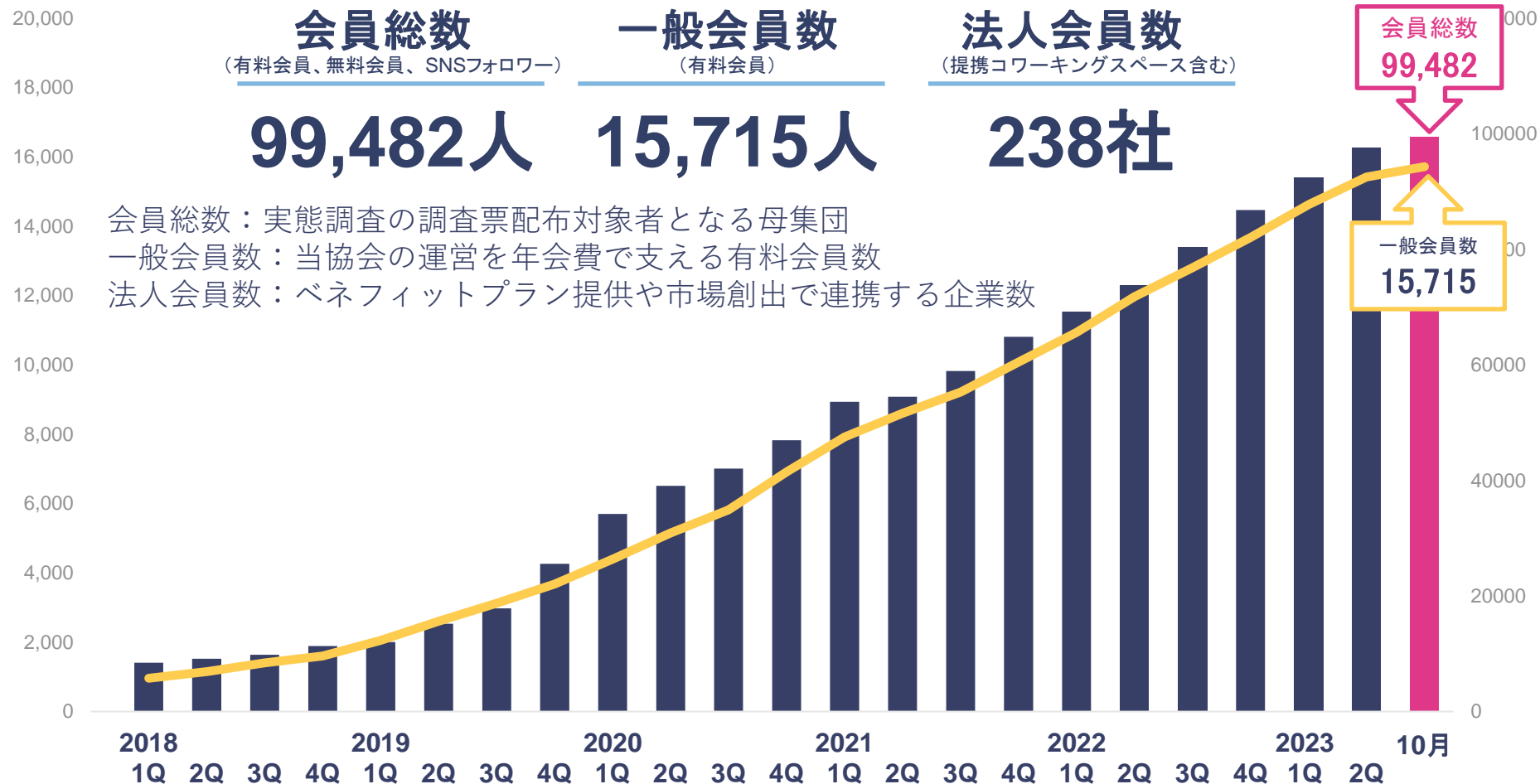
公助への働きかけ × 共助の仕組みづくり × 互助の場づくり × 自助のサポート

より多くの、より多様なフリーランスの声を集めるため、

調査票配布対象者の拡大を目指しています

(一般会員数)

(会員総数)



会員総数
(有料会員、無料会員、SNSフォロワー)

99,482人

一般会員数
(有料会員)

15,715人

法人会員数
(提携 coworkingスペース含む)

238社

会員総数：実態調査の調査票配布対象者となる母集団

一般会員数：当協会の運営を年会費で支える有料会員数

法人会員数：ベネフィットプラン提供や市場創出で連携する企業数

■ 会員総数 — 一般会員数

※2023年10月31日現在

フリーランス人口推計

2020年時点の「広義のフリーランス」人口は462万人
その後もコロナ禍を経て、増加していると考えられる

	内閣官房による統一調査 (関係省庁連携)	内閣府	中小企業庁	厚生労働省
	「フリーランス」	「フリーランス相当」	「フリーランス」	「雇用類似の働き方の者」
対象	①自身で事業等を営んでいる ②従業員を雇用していない ③実店舗を持たない ④農林漁業従事者ではない ※法人の経営者を含む	①自身で事業等を営んでいる ②従業員を雇用していない ③実店舗を持たない ④農林漁業従事者ではない ※法人の経営者を含む	①自身で事業等を営んでいる ②従業員を雇用していない ③実店舗を持たない ④農林漁業従事者ではない ※法人の経営者を含む	①自身で事業等を営んでいる ②従業員を常時使用していない ③個人事業主等で店主ではない ④農家や漁業者ではない ⑤業務の委託を受けている ⑥事業者が直接の取引先 ※法人の経営者を含む
フリーランスの 試算人数	462万人 (本業 214万人/副業 248万人)	341万人 (本業178~228万人/副業112~163万人) ※なお定義の違いにより306~341万人と 幅をもって推計	472万人 (本業 324万人/副業 148万人)	367万人 ※①~④に該当する者を試算したもの
サンプル	144,342人	50,000人	62,415人	18,377人
調査 期間	2020年2月10日~3月6日	2019年1月28日~3月4日	2019年1月11日~1月31日	2019年1月15日~2月21日
調査主体	内閣官房 日本経済再生総合事務局	内閣府政策統括官 (経済分析担当)	リクルートワークス研究所	(独) 労働政策研究・研修機構

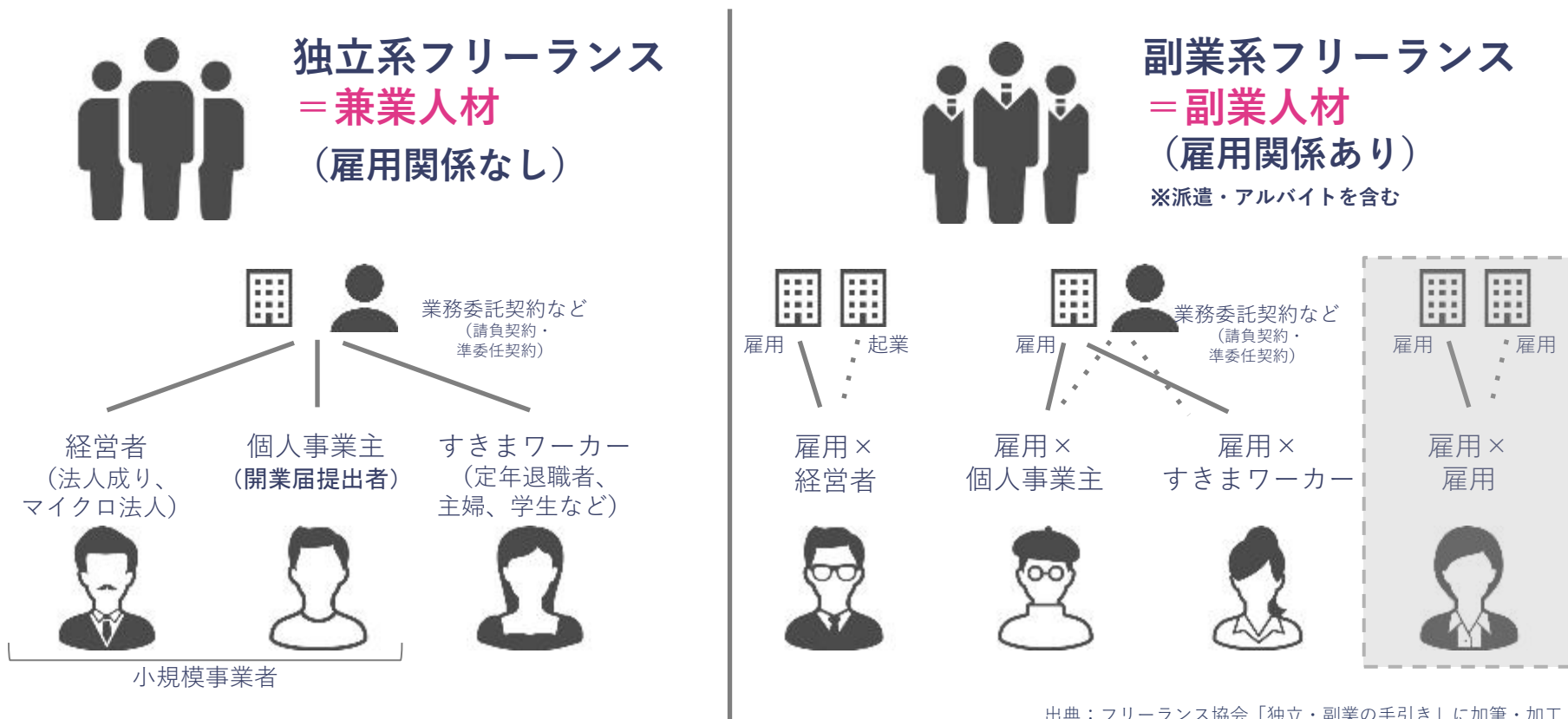
多様化するフリーランス人材

フリーランスと一口に言っても、職種や働き方は千差万別



「特定の企業や団体、組織に専従しない独立した形態で、自身の専門知識やスキルを提供して対価を得る人」

⇒ 雇用ではなく、業務委託・自営で
会社の看板ではなく、自分の名前で



出典：フリーランス協会「独立・副業の手引き」に加筆・加工
https://www.freelance-jp.org/start_freelance

働き方の裁量（自律性）と経済自立性を前提に、 事業リスクを負う責任と覚悟を持った「自律的な働き方」

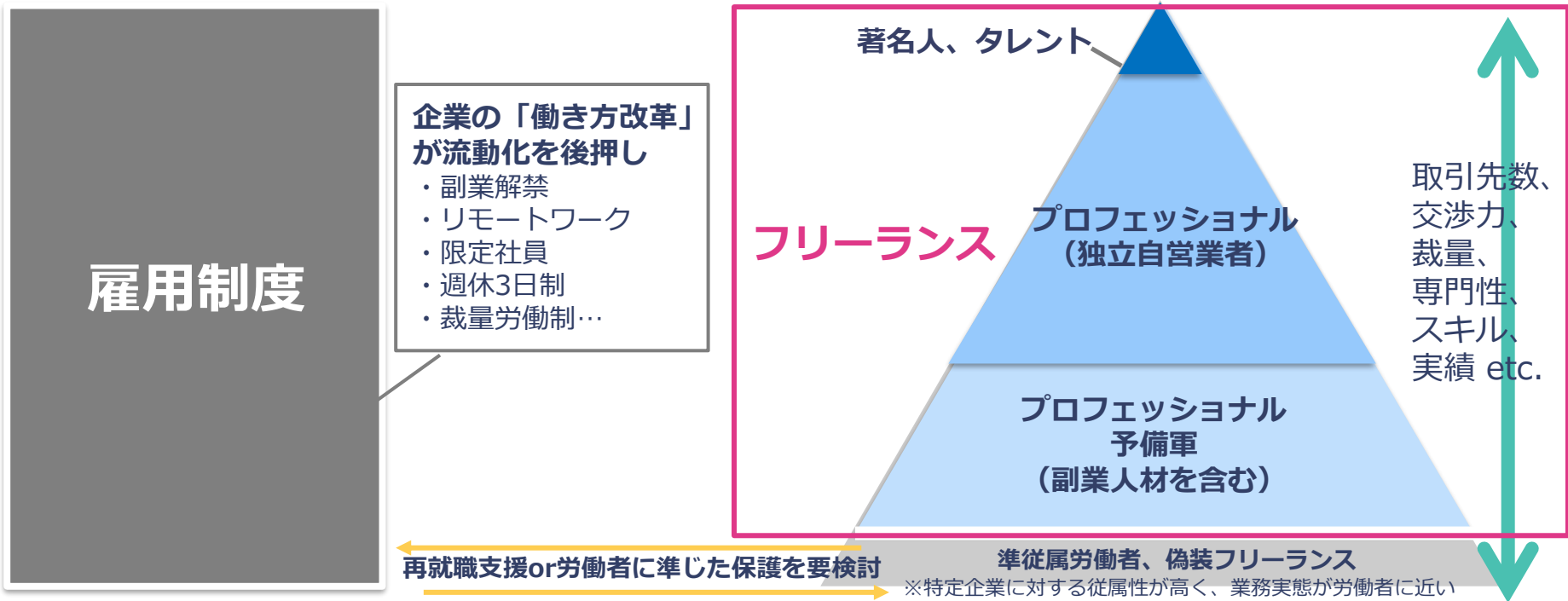
（一部の準従属労働者には対策が必要→それはまた別の議論）

労働者 = 労働法による保護

- ・ 場所/時間/業務量の制約（人的従属性）
- ・ 特定取引先への経済的依存性が高く、雇用主が定めた就労規則や雇用条件で働く（経済的従属性）

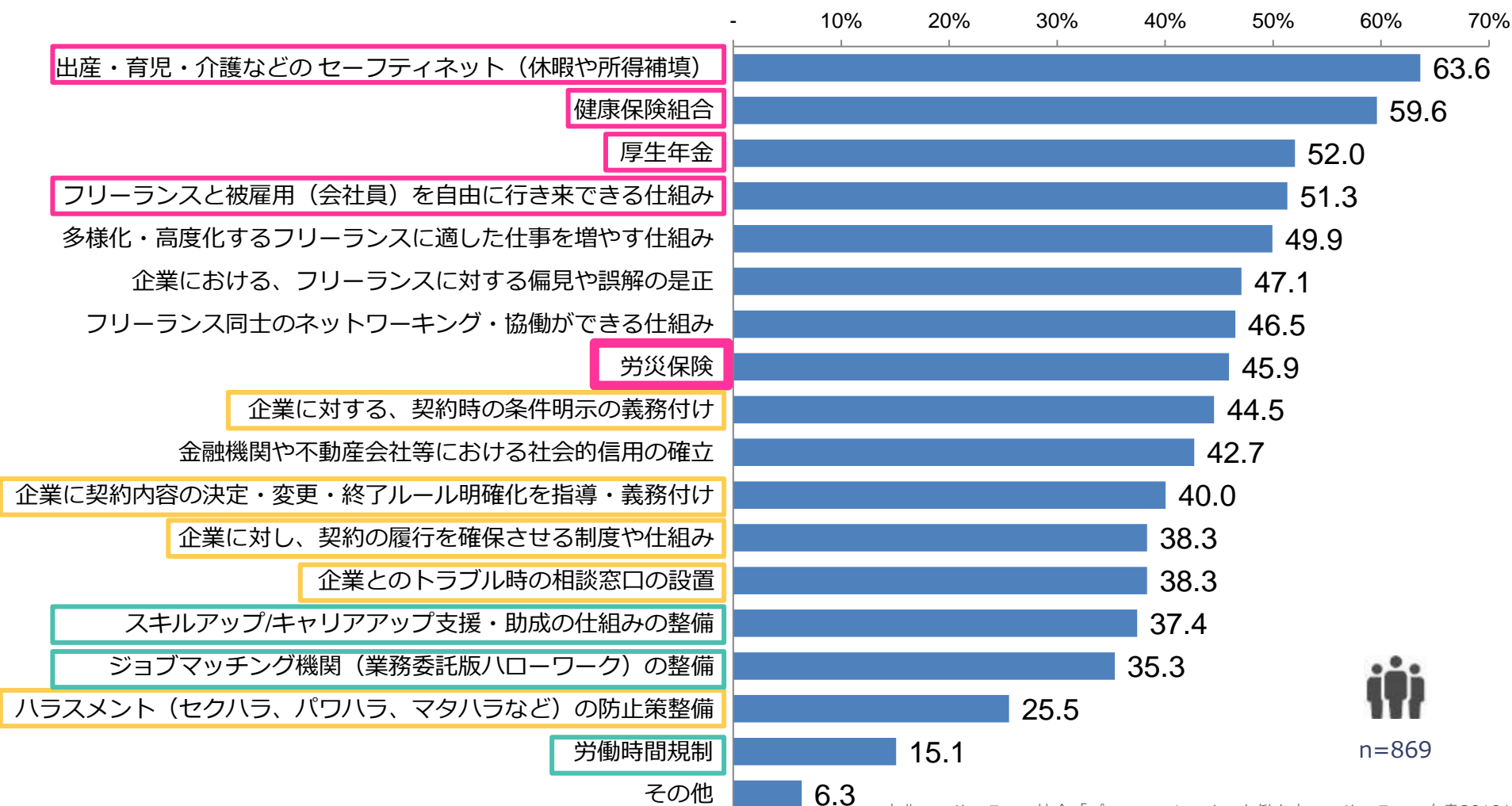
事業者 = 競争法による保護

- ・ 就労場所/時間/業務量の裁量あり（自律性）
- ・ 不特定多数の取引先と、双方合意した契約条件で働く（経済的自立性）



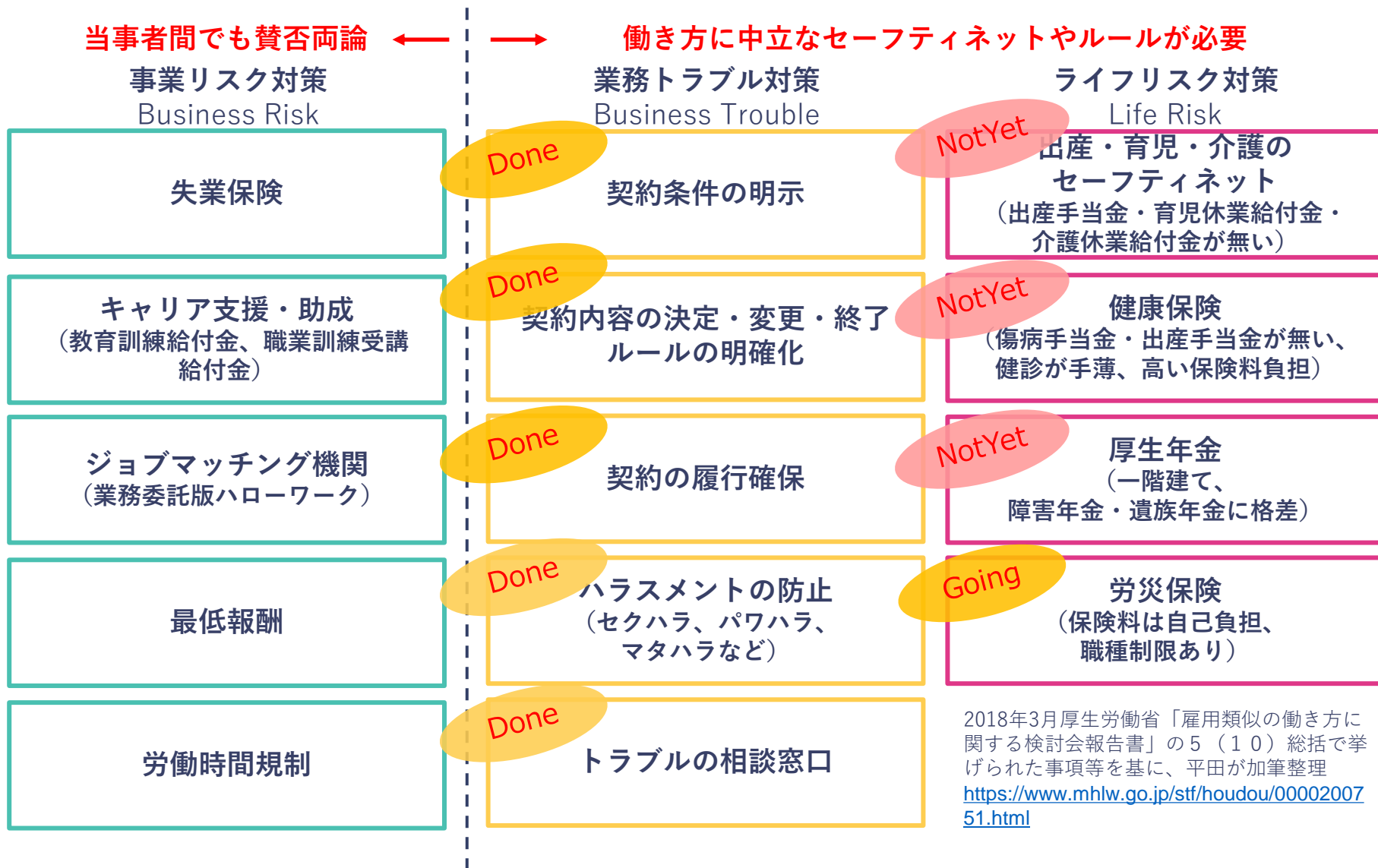
当事者たちの課題認識

Q. :フリーランスや副業をするといった新しい働き方を
日本で選択しやすくするためには、何が重要だと思いますか？



n=869

フリーランスの環境整備の進捗





労災保険加入意向について

調査期間：2023年6月23日（金）～7月16日（日）

調査期間：2023年6月23日（金）～ 7月16日（日）

調査方法：オンラインのアンケート調査フォームによる回答収集

告知方法：フリーランス協会メールマガジン・公式SNS

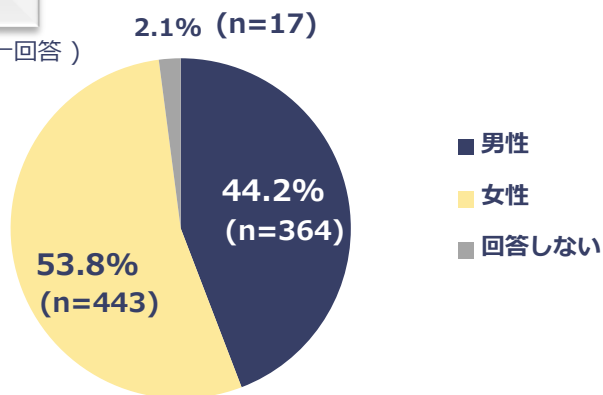
回答数：総回答数 843名（内 フリーランス・パラレルキャリア活動者 824名）

調査主体：一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会

回答者属性

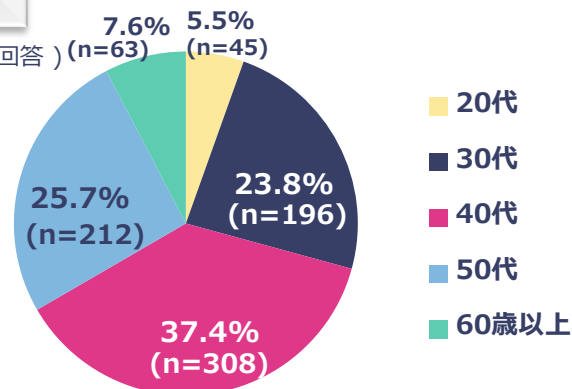
性別

(n=824/単一回答)



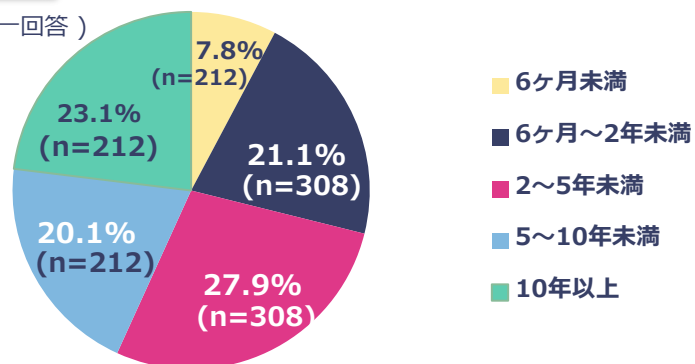
年代

(n=824/単一回答)



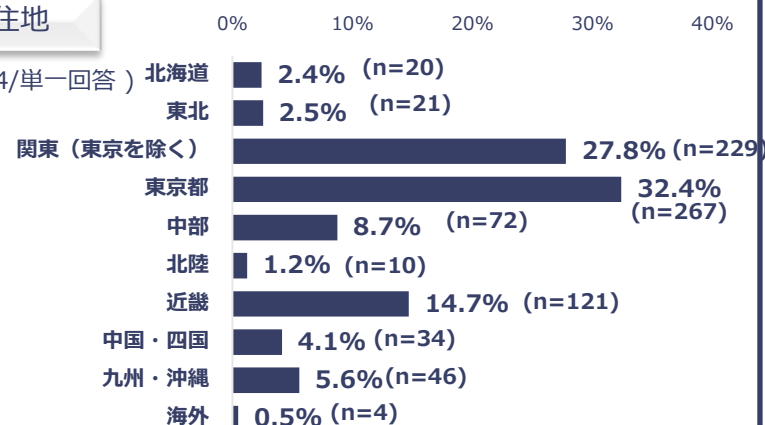
フリーランス歴

(n=824/単一回答)



居住地

(n=824/単一回答)



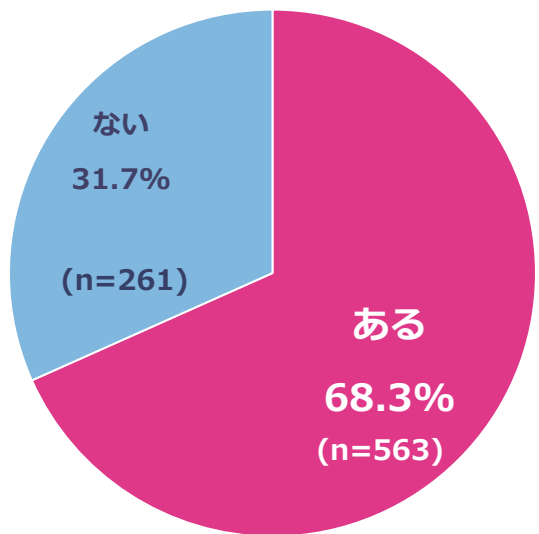
労災保険に加入したいと思ったのは約7割。保険料自己負担での加入意向は約半数

労災保険の加入意向

Q. **労災保険**に加入したいと思ったことはありますか。(n=824/単一回答)

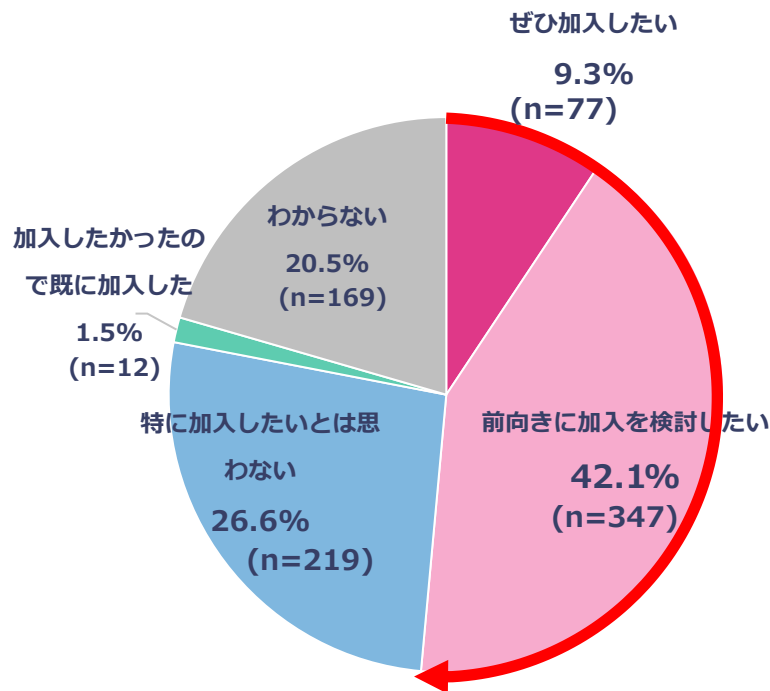
※労災保険制度とは一労働者の業務上の事由または通勤による労働者の傷病等に対して必要な保険給付を行い、あわせて被災労働者の社会復帰の促進等の事業を行う制度です。

※すでに加入済みの方も、**純粋にお気持ちとして感じる方**をお選びください。



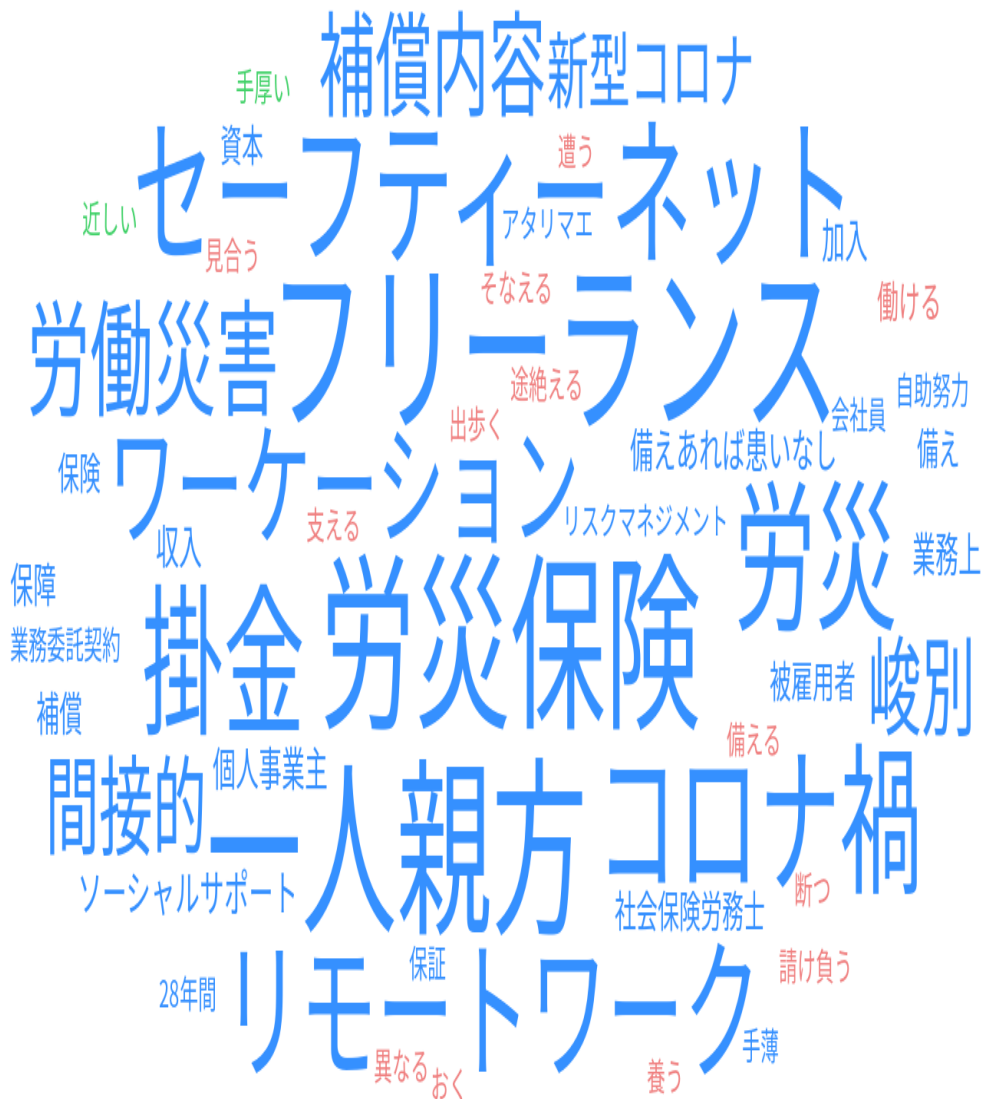
全額自己負担での加入意向

Q. 労災保険に**保険料全額自己負担（特別加入制度）**で加入できるとしたら、どう思いますか。(n=824/単一回答)



Q.よろしければそのように思われる理由について教えてください。（自由回答）

※労災保険に保険料全額自己負担で加入したいかに「ぜひ加入したい」「前向きに加入を検討したい」「加入しなかったのが既に加入した」のいずれかを選んだ回答者（n=436）のうち任意の自由回答欄記入者 n=245



- セーフティネット
- 会社員時代は加入していた
- 費用と保障のバランス
- 病気や事故で無収入経験
- 契約上求められる
- 業務上必要
- 働き方によらない制度設計への要請

一人職場なので、自分の体が資本。健康にトラブルがあった時の補償が全くないのは不安。現在所得保険をかけているけれど、傷病手当や休職などの補償があれば安心して働ける。

業務を遂行する上で、大手の工場などに入場するために必要なことから加入しています。加入していると現場で作業をしても安心感があります。

過去に何度か入院しています。フリーランス（自営業）だとまったく無収入になり、いっきに生活が破綻します。少なくとも労災に当たるものについてはカバーしてほしいとずっと願っています。

会社員であってもフリーランスであったも、労働災害が起きる可能性があることから、その備えとしての公的保険がフリーランスにないのはおかしい為。

実際にはウーバーの配達員としての特別加入を検討していますが、それ以外の業務での事故の際には当然対象外と考えられるので、その部分も込みで加入できるものがあればいいと思っています。

海外のクライアントとの契約書に保険加入が義務として書かれており、とりあえずはフリーランス保険に入っているが、本当はこれでは不十分と思われるから

既にITフリーランス支援機構様で労災保険に特別加入している。

家族を養っているのだから。会社員時代よりも保障がないため。

リモートワークでワーケーションなど、移動時の災害が心配

受託業務のほとんどが医療機関であるため（労災保険でどこまでカバーされるかは分かりませんが）施設特有のリスクに備えておきたいと思ったため。

業務上の移動などで事故に遭うリスク等があると考えられるため。ただ、収入が限られる中で全額自己負担は加入をためらうことにもつながると思う。

業務中に怪我をしてしばらく仕事が出来なくなった事があるから、その時も完治するまで収入が無くなり生活に苦労したので

個人事業主は自分自身で自らを雇用しているようなものと考えられるわけなので、事業主として必要なコストを自ら負担する前提の上で、自らの労働者としての側面に基づいて各種社会保障を受ける権利があるから考えるから。

在宅勤務が多いので、労災の定義がどうなるのか分からないが、国民健康保険制度の一環で労災保険に入れる（気楽に入れる掛金）なら検討してみたい

現状の業務時の損害保険の金額が高く、内容も不明瞭（前例がないなど）のため常に調べている状態です

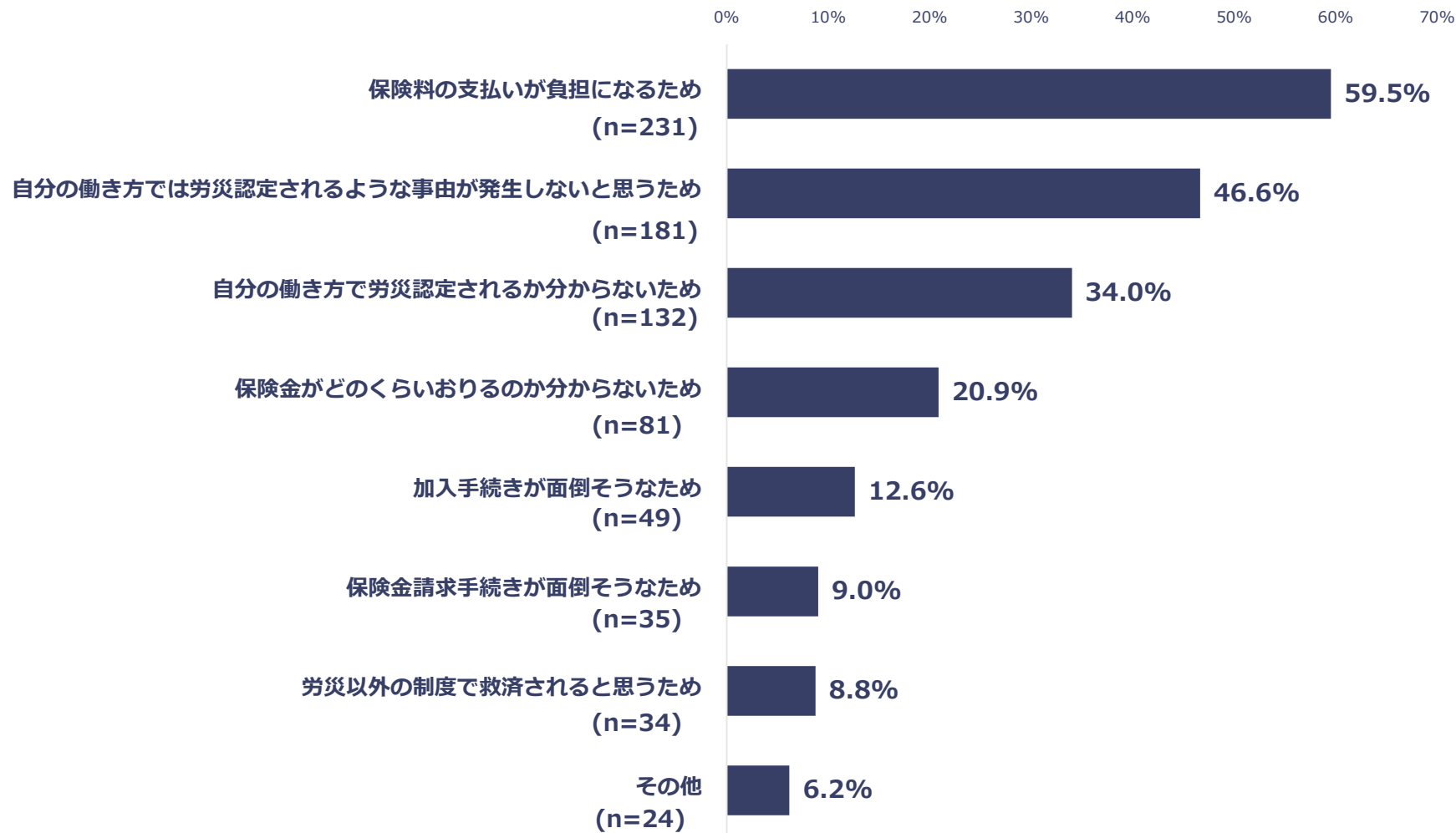
工事現場や高所での通訳業務もあり、万一のケガなどで長期間仕事ができなくなると一番怖いのは、収入源を断たれることだから。

もし経費にできるのであれば加入しても損はないのかなと思います

保険料の負担感に加え、労災事由の発生自体が起きづらいという意識が強い

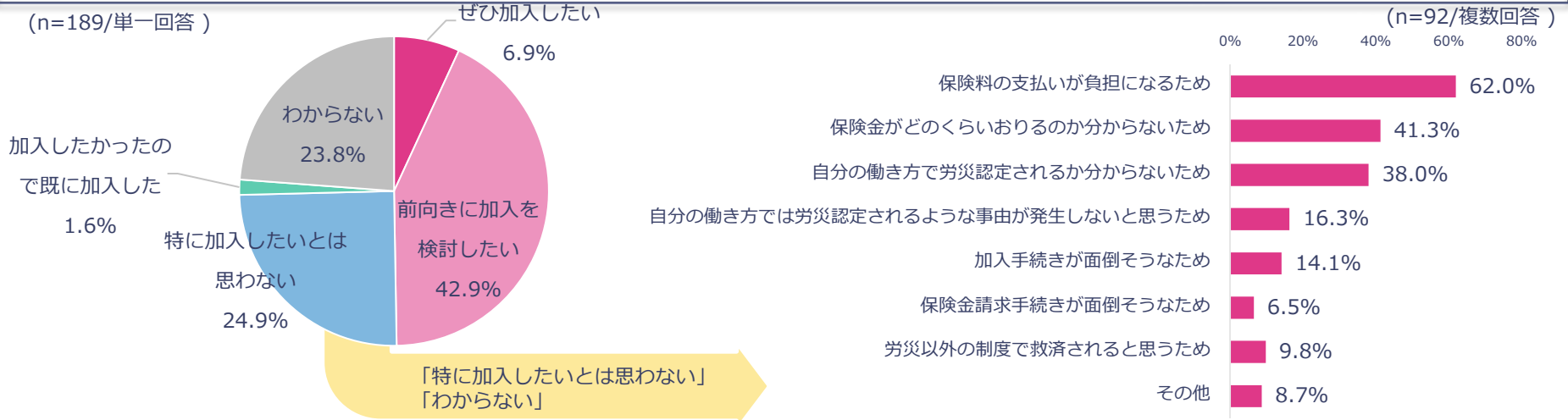
【「特に加入したいとは思わない」選択者】

Q.よろしければそのように思われる理由について教えてください。あてはまるものすべてをお選びください。(n=388/複数回答)

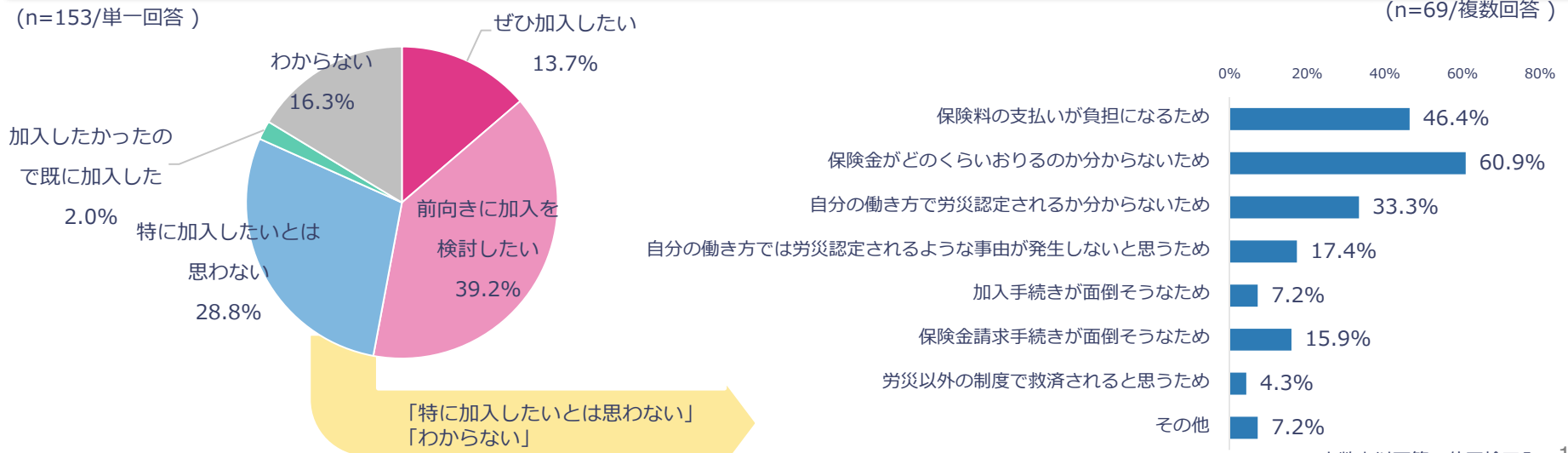


職種により、加入意向だけでなく、加入しない理由についても異なることがわかった

クリエイティブ・Web・フォト系

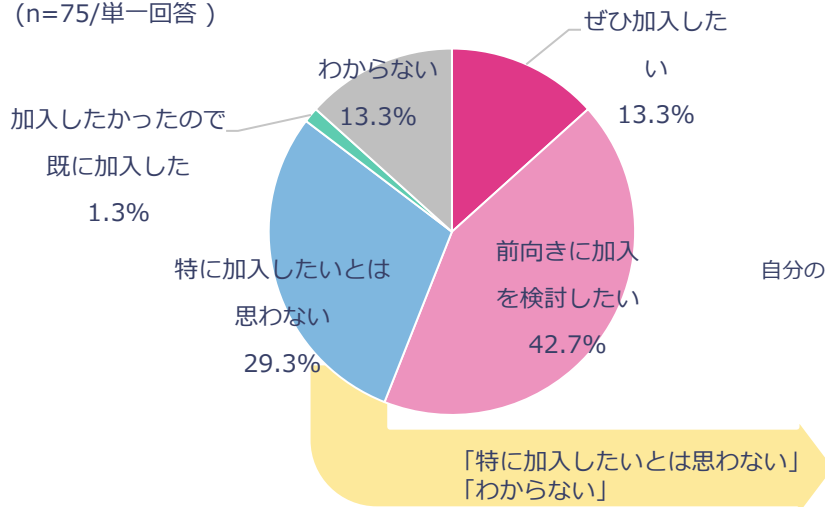


エンジニア・技術開発系

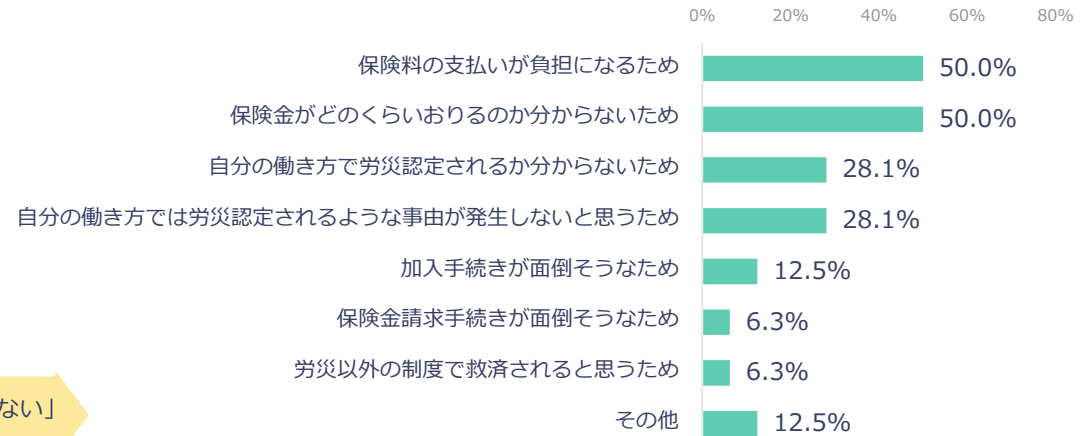


コンサルティング系

(n=75/単一回答)

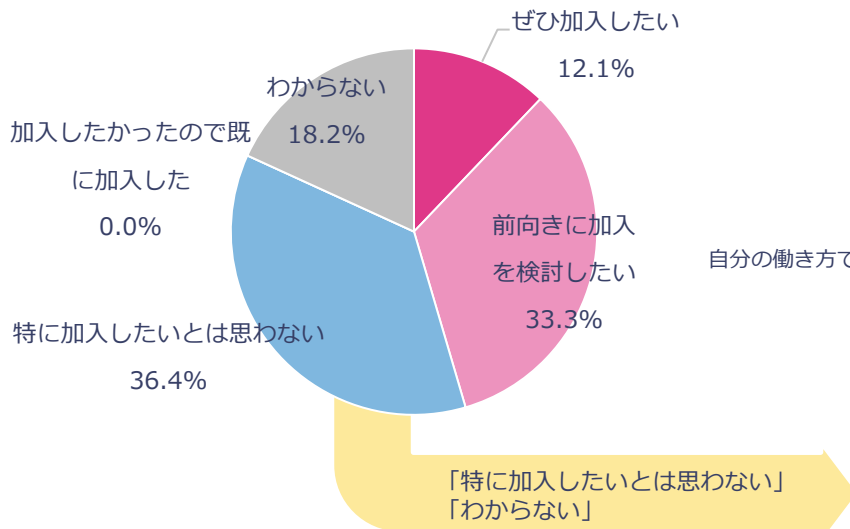


(n=32/複数回答)

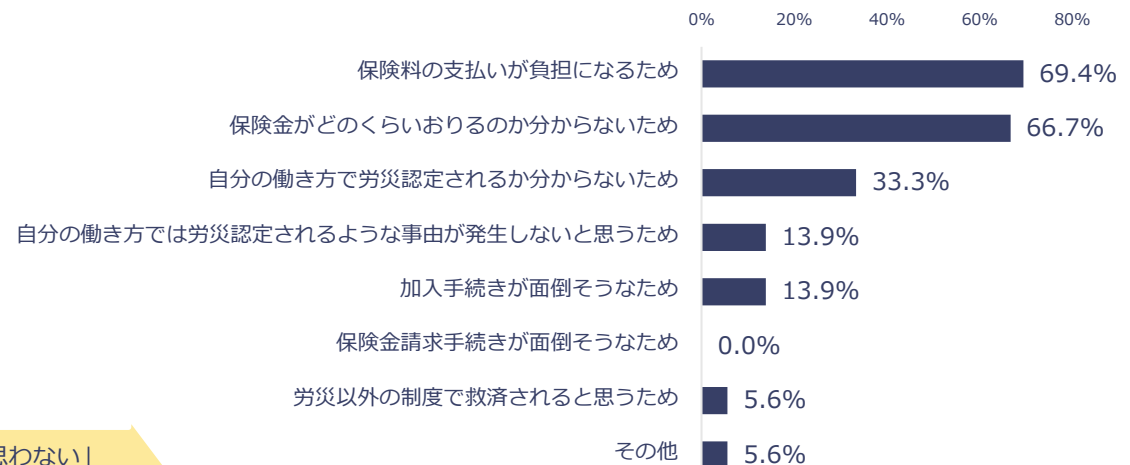


出版・メディア系

(n=66/単一回答)



(n=36/複数回答)



※小数点以下第二位四捨五入

働き方を考慮した際の労災認定のハードルの高さや、
民間保険と比較した際のメリットを感じ切れていないことが背景にうかがえる

●営業コンサルタント（40代）

自分が自分の雇用主ですし、ニーズはあまり感じません。強いて言えば休業補償給付とその他の保険給付（障害補償給付など）はあった方がいいかなと思わなくもありませんが、自分でも手当できるし、年金でも保障されているので、相当保険料が安くなって「共助」の意味合いが強くなる限りは加入の動機にはならなそうです。

●ライター（30代）

家で仕事をしている限りは良いのですが、出張仕事は若干関わりますね。移動も多いので…入れたら良いかな、とはちょっと思っていました。一応、民間保険で今はカバーできていると思います。

●エンジニア（40代）

エンジニアの労災は、ほぼほぼメンタルヘルス関連で、その他は、あって交通事故くらいでしょうか。サーバーラックが倒れてきた？パソコンが爆発した？作ったロボットの反乱？等はあまりない気がします。というわけで、労災はあまり魅力を感じないですね。

●広報（30代）

基本的に自宅で仕事をしているため、仮に病気や怪我になっても、業務に起因することを証明するのが難しいように思います。労災認定される可能性が低いことを考えると、保険料を負担してまで入りたいとは思わないです。

●リサーチャー（40代）

調査業務を在宅で行っている場合、保険料を自己負担してまで労災保険に入りたいという思いはないですかね。

●コンサルタント（30代）

そもそも労災を気にしたことがなかったです。保険料を払うくらいなら、自分で気をつける、その他の保険でカバーする感じです。

●労務・人事スペシャリスト（40代）

労災に加入したいとは思わないです。補償の問題ですよ。労災ではない形で補償については考えるほうがいいかなあと思ったりしています。

●英会話講師（40代）

労災に入ろうという発想がありませんでした。個人で傷害保険などに入っているもので、そちらでカバーされるかなと漠然とイメージしていました。

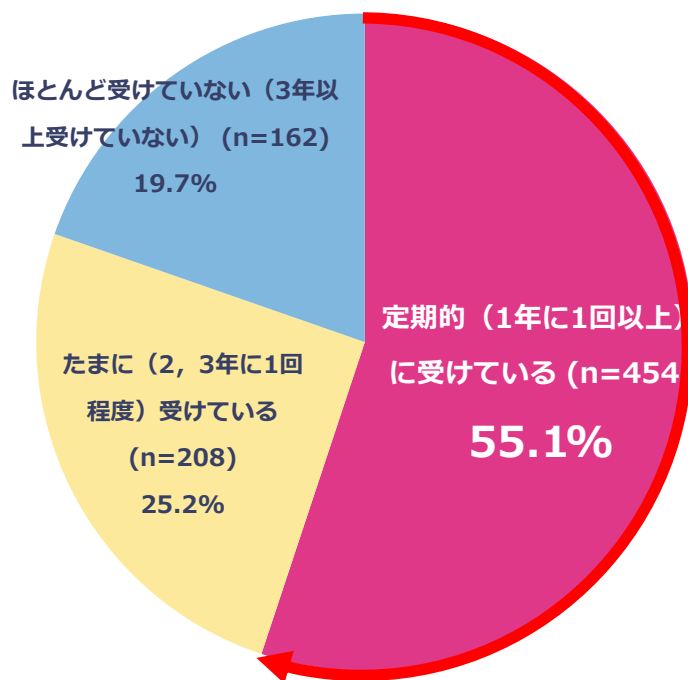
**加入促進をするならば、労災認定の基準や認定され得る具体的ケースについて
職種別に整理し、加入メリットを訴求していく必要があると考えられる**

健康診断を定期的に受診しているフリーランスは55.1%

健康診断受診状況

Q.あなたは健康診断を受けていますか

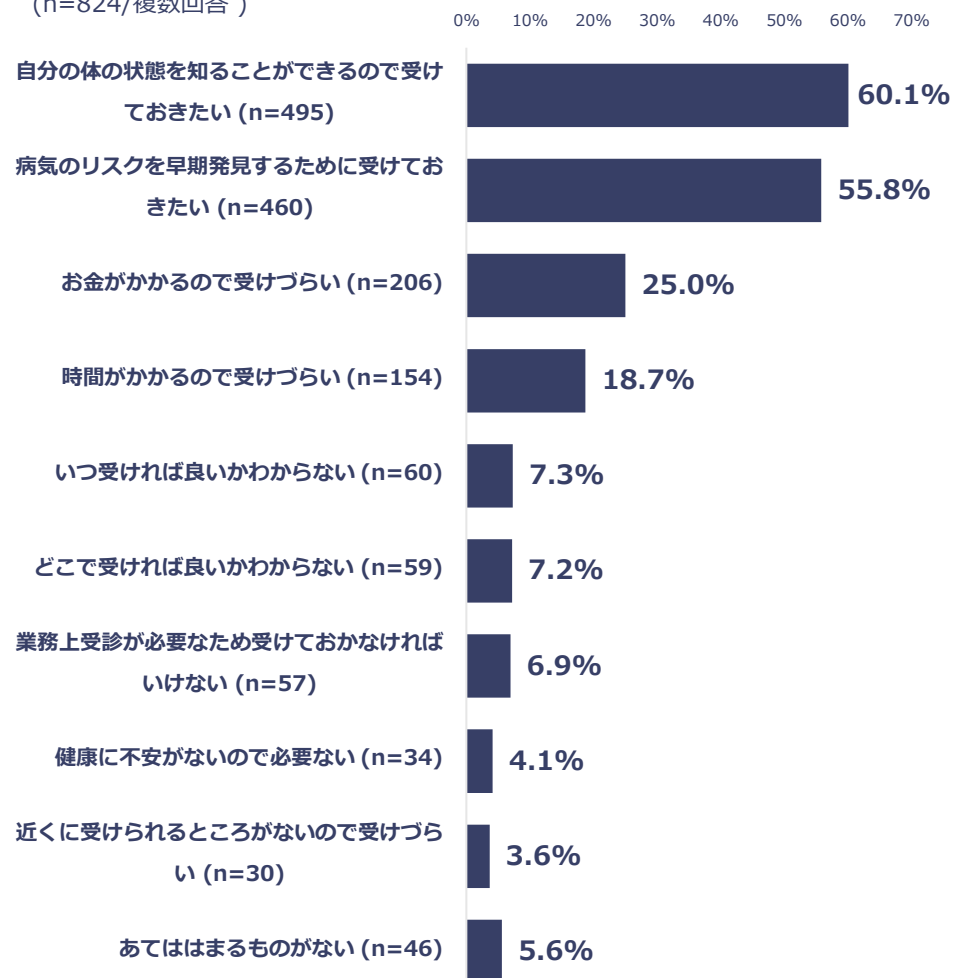
(n=824/単一回答)



健康診断についての考え

Q.健康診断についてのお考えに近いものをすべて選んでください。

(n=824/複数回答)



業務起因による発病・通院について

調査期間：2023年10月20日（金）～ 調査継続中

フリーランス
同士の取引

あなたの声を聞かせてください

2024

インボイス

フリーランス
新法

フリーランス白書
実態調査

回答所要時間
5分

回答締切
11/10

謝礼
50名様に
Amazon
ギフト券
1000円分

フリーランス協会

The poster features a group of six stylized characters in various poses. A magnifying glass is positioned over the main title. The background is white with red and black accents. The text is in a clean, sans-serif font.

調査期間：2023.10.24-2023.11.06（調査継続中）

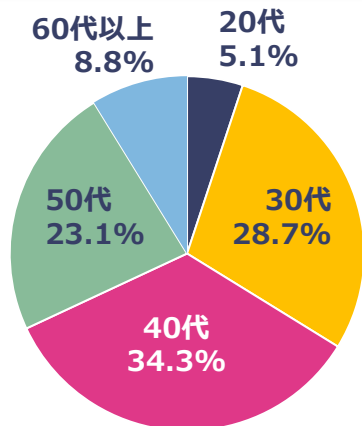
調査方法：オンラインのアンケート調査フォームによる回答収集

告知方法：フリーランス協会メールマガジン・公式SNS

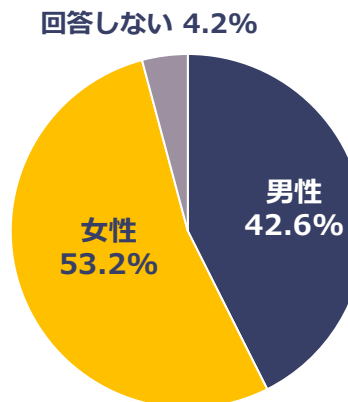
有効回答数：217名（内 フリーランス・パラレルキャリア活動者 216名）

調査主体：一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会

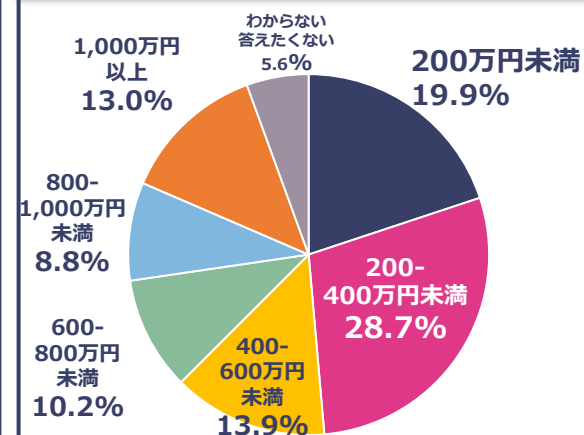
年齢



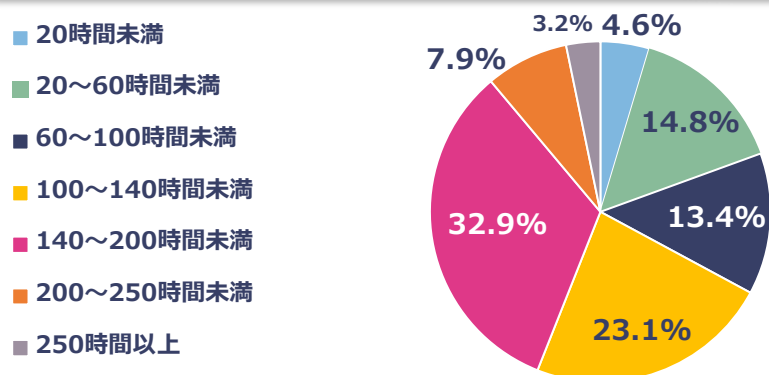
性別



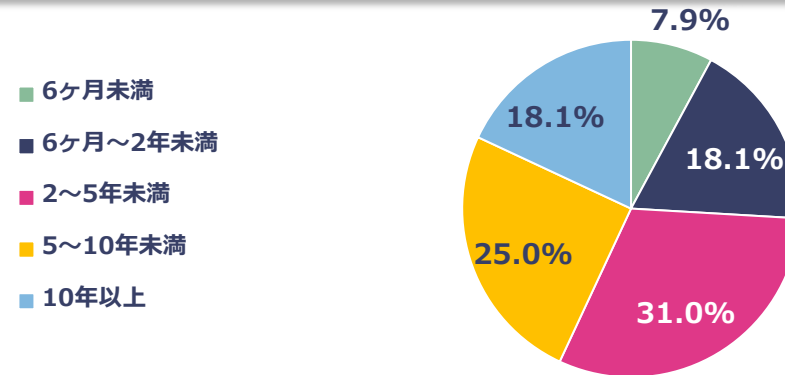
現在の年間収入



月間稼働時間



現在の形態での就業期間（フリーランス歴）

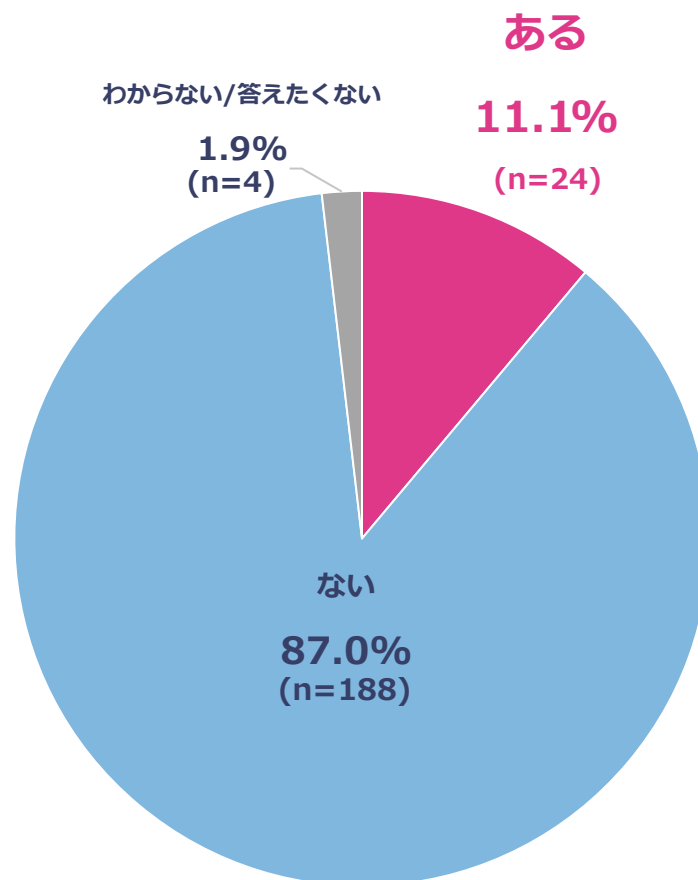


業務起因で発病し、通院したことがあるフリーランスは1割

(回答者数が216名と少ないことに留意が必要)

Q.業務中に負傷、または業務起因で発病し通院したことがありますか？

(n=216/単一回答)



(n=22/自由回答/任意)

Q.差支えのない範囲で、その時の状況を具体的に教えてください。

- ・どのような業務をしている時に
 - ・どのような状況で
 - ・どのような事故、病気となった
- というようにご記載いただければと思います。

エンジニア・技術開発系

- 通勤中に交通事故にあった (40代女性)
- 電車移動による腰痛 (40代男性)
- プログラム開発の時に 全体計画の遅延の状況で人手不足になって 過労で筋肉を痛めて怪我をした (40代男性)
- 一般人的な階段の往来などだが、頻繁。セキュリティのためコピーを取るにも三階分行来したため痔による大量出血で、入院輸血。ガンが見つかり、手術。手術をするので10日休むと言ったら契約解除された (50代男性)
- 通勤途上で怪我をした (60代男性)

クリエイティブ・Web・フォト系

- 舞台の公演中に肩の筋肉が軽い肉離れになった。(20代男性)
- 交通事故 (40代女性)
- 打ち合わせの帰りに階段でつまづき、足を捻挫した。(40代女性)

映像制作系

- 撮影が続いている時に体調不良・発熱が起きました → リスケできなかったため、通院しながら死ぬ気で頑張りました。(30代男性)
- 地質調査の会社に所属していた際、仕事が重なりストレスからヘルニアを発症。更に上司との不和により、ストレスから糖尿病に。(30代女性)
- 直接の原因ではないが、地方へ出張中にコロナに感染した。(50代男性)

企画系 (マーケティング・広報など)

- 工場の取材をしている時に 工場内の環境とスケジュールの関係で、熱中症からの過呼吸になった。(30代女性)

コンサルティング系

- ニンゲン関係ストレス(50代男性)

事務・バックオフィス系

- 座りっぱなしの長時間業務による頭痛や腰痛、胃痛 (30代女性)
- 会計事務所で、多忙でスキルが追いついてなくて常に劣等感があつた。うつ病になった。(40代女性)
- 担当者との打ち合わせ中、呼吸困難、不正脈 (50代)

通訳翻訳系

- お店の装飾中に、棚が倒れてしまい 指にヒビが入った (20代女性)
- 長時間の業務によるひどい腰痛 (30代女性)

医療福祉系

- 車椅子介助で車椅子がバランスを崩し 介助者である自分が怪我をした。(50代男性)

教育系

- 仕事先へ向かう途中、階段で足をねん挫した (50代女性)

芸術系

- COVID-19に罹患。劇場において不特定多数と接する業務であり、同時に他の罹患者も発生したため、感染経路不明ではあるが労災（特別加入）の対象となった。(40代男性)

その他と回答した方（職業：工場労働者）

- 私は食品工場で働いていましたが、重量物を抱えて冷凍庫にいたため、腰を負傷しました。(50代男性)



災害防止、安全衛生に向けた取組み

フリーランス向けベネフィットプラン (順次拡大中)

無料会員でも使える スタンダードベネフィット一覧



リスキリング (IBM SkillsBuild)

ビギナーからプロフェッショナルまで、6000以上のコースが受講し放題！



コミュニティ (Teamlancer)

同業種・同エリアなど、フリーランス仲間と出会う、つながる



コワーキングスペース

全国の提携コワーキングスペースを特別価格でお得に利用できます

税務



確定申告支援



クラウド会計



税理士サポート

ライフ



住宅



wi-fi・携帯電話



家事代行・シッター

マネー



銀行口座



報酬先払い



クレジットカード

キャリア・デザイン



キャリア相談



webサイト制作



仕事紹介

法務・契約



法務相談



登記支援



バーチャル
オフィス

一般会員だけが使える プレミアムベネフィット一覧

年会費1万円



賠償責任保険

備えればクライアントも安心！業務上ありがちな賠償リスクを幅広く補償！



弁護士費用保険 フリーガル

万が一の契約トラブル時の弁護士費用を自己負担0円で最大70万円補償



収入・ケガ・介護の保険

病気やケガで働けなくなっても安心な所得保障制度がお得な団体割引で



キャリアドック

年1回の定期チェックはいかが？キャリアコンサルタントがお手伝いします



税務・法務相談 (ココリエ)

気になる疑問はいつでもオンラインで士業専門家に相談を！PCヘルプデスクも



WELBOX

健康診断から映画、旅行、グルメ等のレジャーまで多彩な割引が勢揃い！

災害防止、安全衛生に向けた取組みとして、
一般会員（有料会員）向けに健康診断・人間ドックの割引を提供
（全国3,000施設で、第二親等まで利用可能）

福利厚生サービスWELBOX（株式会社イーウェル 提供）



健康サポート ▶

年に1度は受けておきたい、健診や人間ドックが会員価格でご利用いただけます。



子育て両立支援 ▶

「子育てナビ」でお役立ち情報をご覧いただける他、保育施設のご優待など各種サポートがご利用いただけます。



スキルアップ支援 ▶

ビジネスシーンに必要なスキルから趣味まで、各種スクールやEラーニングが会員優待でご利用いただけます。



リラクゼーション優待 ▶

たまには頑張った自分にご褒美を。マッサージ施設やスパ、温浴施設を会員価格でご利用いただけます。

万が一の病気やケガで就業不能になった場合の所得補償制度を
全国中小企業団体中央会の団体割引でお得に提供

急な病気やケガで入院してしまった…
仕事ができない為、収入がないのに出費がかさむ…



所得補償が受けられます!

所得補償プラン

退院しても自宅療養が1年以上も続き仕事ができない…



自宅療養でも大丈夫!

長期所得補償 (GLTD)プラン

事故によりケガをしてしまった…



自分はもちろん、
家族も手厚い補償が受けれます!

傷害補償プラン

自分の両親が年をとり心配だな…



ご両親の介護に生じた費用も
補償します!*

※親孝行サポートプランにご加入の場合

親孝行サポートプラン 介護サポートプラン

「収入・ケガ・介護の保険」の概要

所得補償プラン

個別で加入されるより

32.0% 割安!

団体割引|20% 過去の損害率による割引|15%



保険期間中に病気・ケガで就業不能になり、
その期間が支払対象外期間7日を超えた場合に、
就業不能期間1か月につき、ご契約の保険金額を
1年間を限度としてお支払いします。

長期所得補償 (GLTD)プラン

20.0% 割安!

団体割引|20%



保険期間中に病気やケガで就業障害になり、
その期間が支払対象外期間を超えた場合に、
就業障害である期間1か月につき、就業障害によって
発生した収入の減少分をご契約の保険金額を限度として
対象期間の満了までお支払いします。

こんな時に保険金をお支払いします

※保険金のお支払方法等重要な事項は、13ページ以降に記載されていますので、必ずご参照ください。

- 入院中はもちろん、医師の指示による自宅療養であっても保険金支払いの対象となります。(医師が就業不能と認定した期間が限度となります。)ただし、主婦(家事従事者)の場合は医師の指示による自宅療養は対象外です。
 - 就業不能期間が1か月に満たない場合、または、1か月未満の端日数が生じた場合には1か月を30日として日割計算します。
 - 通算支払限度期間に関する特約がセットされているため、保険金のお支払いは、初年度加入[※]および継続加入の保険期間を通算して1,000日を限度とします。
- なお、初年度加入[※]および継続加入の保険期間を通算して1,000日分の保険金がお支払された場合、満期時にご継続をお断りする場合があります。

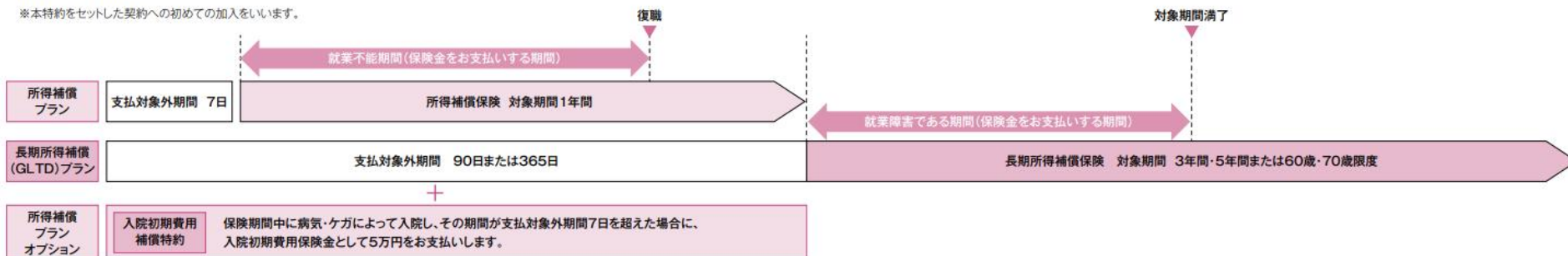
※本特約をセットした契約への初めての加入をいいます。



こんな時に保険金をお支払いします

※保険金のお支払方法等重要な事項は、13ページ以降に記載されていますので、必ずご参照ください。

- 入院中はもちろん、医師の指示による自宅療養であっても保険金支払いの対象となります。(医師が就業障害と認定した期間が限度となります。)
- 保険金をお支払いする期間が1か月に満たない場合、または、1か月未満の端日数が生じた場合には該当する月の日数で日割計算します。
- 精神障害補償特約による保険金のお支払いは、主契約の対象期間にかかわらず、支払対象外期間終了日の翌日から起算して2年を限度とします。



所得補償プラン

- 年齢区分は保険始期日(中途加入日)時点での満年齢を適用します。また、下記以外の年齢の方はお問い合わせください。
- 職種によって保険料が異なりますのでご注意ください。
- 保険料は、保険始期日(中途加入日)時点の満年齢によります。
- ご契約更新時は更新後の保険始期日時点での満年齢による保険料となります。年齢区分が変更になると、保険料が変更になります。
- 所得補償保険は介護医療保険料控除の対象となります。(2023年5月現在)

保険期間1年・支払対象外期間7日・天災危険補償特約セット、団体割引20%・過去の損害率による割引15%

【基本補償】保険金額1口1万円・対象期間1年・S1タイプは家事従事者特約セット

【入院初期費用補償特約】保険金額5万円

1口(保険金額1万円)あたり 基本補償月払保険料

職種級別	1級		2級		3級		4級		家事従事者
	1	2	3	4	3	4	4	S1	
加入型	1	2	3	4	3	4	4	S1	
満15~19歳	37円	43円	50円	61円	34円	41円	48円	59円	25円
満20~24歳	54円	62円	73円	89円	50円	59円	70円	86円	35円
満25~29歳	61円	70円	82円	101円	57円	67円	80円	98円	39円
満30~34歳	75円	86円	102円	124円	69円	81円	96円	117円	48円
満35~39歳	94円	108円	127円	155円	84円	98円	116円	141円	60円
満40~44歳	117円	134円	158円	193円	105円	123円	144円	175円	75円
満45~49歳	140円	161円	188円	231円	126円	148円	173円	211円	89円
満50~54歳	162円	186円	219円	267円	147円	173円	201円	246円	104円
満55~59歳	173円	199円	233円	286円	158円	187円	218円	266円	111円
満60~64歳	182円	210円	246円	301円	167円	198円	232円	282円	117円
満65~69歳	273円	314円	368円	451円	249円	293円	341円	414円	-

入院初期費用補償特約月払保険料 保険金額5万円

職種級別	1級		2級		3級		4級		家事従事者
	N1	N2	N3	N4	SN1	SN2	SN3	SN4	
加入型	N1	N2	N3	N4	SN1	SN2	SN3	SN4	
満15~19歳	125円	145円	165円	205円	125円	145円	165円	205円	125円
満20~24歳	155円	175円	205円	255円	155円	175円	205円	255円	155円
満25~29歳	160円	185円	215円	260円	160円	185円	215円	260円	160円
満30~34歳	165円	190円	225円	275円	165円	190円	225円	275円	165円
満35~39歳	185円	215円	250円	305円	185円	215円	250円	305円	185円
満40~44歳	220円	250円	295円	365円	220円	250円	295円	365円	220円
満45~49歳	265円	305円	360円	440円	265円	305円	360円	440円	265円
満50~54歳	335円	385円	455円	555円	335円	385円	455円	555円	335円
満55~59歳	370円	425円	500円	605円	370円	425円	500円	605円	370円
満60~64歳	460円	530円	620円	760円	460円	530円	620円	760円	460円
満65~69歳	690円	795円	930円	1,140円	690円	795円	930円	1,140円	-

+

職種級別	職業・職種	職種級別	職業・職種
1級	事務職、営業職、管理職、小売・卸店主(危険物を取り扱っていない方)、オペレーター、システムエンジニア、照明スタッフ、介護福祉関係(無資格)、カメラマン(戦場除く) など	3級	自動車運転者、自動車整備工、配管工、溶接工、技師(危険物を取り扱う方)、宅配に従事する者、クレーン運転者、ダイビングインストラクター など
2級	調理師、美容師、理容師、電気工、技師(危険物を取り扱っていない方)、フードデリバリー販売員(徒歩、自転車)、フォークリフト運転者(倉庫内)、ピアノ調律師、介護福祉士 など	4級	害虫駆除従事者(屋外)、潜水作業員 など

保険料算出方法

月払保険料に制度維持費(税込み)70円が加算されます。制度維持費は引き落とし口座を同じくする加入者ごとに加算され、事務手続き費用等に使用されます。

基本補償 1口あたり保険料 \times 加入口数[※] + 入院初期費用 保険料 = 月払保険料

$$108 \text{円} \times 25 \text{口} + 215 \text{円} = 2,915 \text{円}$$

※加入口数は、ご加入直前12か月における所得の平均月間所得額の85%の範囲内で加入口数を決定してください。

例えば...

調理師のAさん(35歳)の場合
職種級別:2級
平均月間所得:30万円

長期所得補償 (GLTD) プラン

- 歳満タイプの場合、ご加入時に以下の年齢区分の方の対象期間は一律3年間となります。
70歳満了...満年齢区分65~69歳
60歳満了...満年齢区分55~59歳
- 満年齢区分は保険期間の初日現在(中途加入の場合は中途加入日現在)の満年齢を適用します。
- 保険料は、保険始期日(中途加入日)時点の満年齢によります。ご契約更新時は、更新後の保険始期日時点での満年齢による保険料となります。年齢区分が変更になると、保険料が変更になります。
- 本保険は介護医療保険料控除の対象となります。(2023年5月現在)

保険期間1年・天災危険補償特約セット・精神障害補償特約セット、団体割引20%

【基本補償】保険金額1口5万円

支払対象外期間90日タイプ 保険金月額1口(5万円)あたりの月払保険料

対象期間	70歳満了		60歳満了		3年間		5年間	
	加入型	G11	G12	G13	G14	G15	G16	
性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
満15~24歳	496円	317円	473円	300円	147円	83円	198円	111円
満25~29歳	514円	420円	491円	392円	154円	106円	205円	146円
満30~34歳	565円	578円	519円	521円	165円	144円	222円	201円
満35~39歳	735円	894円	649円	769円	209円	226円	289円	317円
満40~44歳	1,115円	1,485円	921円	1,188円	316円	377円	447円	543円
満45~49歳	1,735円	2,281円	1,272円	1,607円	496円	602円	718円	882円
満50~54歳	2,599円	3,179円	1,473円	1,728円	805円	922円	1,182円	1,374円
満55~59歳	3,776円	4,099円	1,371円	1,432円	1,371円	1,432円	2,062円	2,174円
満60~64歳	4,824円	4,545円	-	-	2,471円	2,301円	3,796円	3,563円
満65~69歳	3,861円	3,278円	-	-	3,861円	3,278円	5,969円	5,100円

支払対象外期間365日タイプ 保険金月額1口(5万円)あたりの月払保険料

対象期間	70歳満了		60歳満了		3年間		5年間	
	加入型	G21	G22	G23	G24	G25	G26	
性別	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
満15~24歳	402円	276円	385円	258円	100円	59円	139円	81円
満25~29歳	420円	362円	397円	333円	106円	76円	152円	110円
満30~34歳	469円	496円	429円	438円	115円	107円	167円	159円
満35~39歳	592円	748円	518円	634円	147円	166円	215円	246円
満40~44歳	914円	1,247円	743円	972円	234円	281円	348円	424円
満45~49歳	1,413円	1,904円	996円	1,288円	379円	465円	567円	705円
満50~54歳	2,242円	2,796円	1,162円	1,386円	665円	774円	1,008円	1,191円
満55~59歳	3,162円	3,471円	1,157円	1,220円	1,157円	1,220円	1,768円	1,883円
満60~64歳	3,594円	3,403円	-	-	2,001円	1,872円	3,097円	2,923円
満65~69歳	3,061円	2,603円	-	-	3,061円	2,603円	4,734円	4,071円

※支払対象外期間365日・1,095日プランもご用意しています。詳細は取扱代理店もしくは携保ジャパン営業担当店にご照会ください。

保険料算出方法

月払保険料に制度維持費(税込み)70円が加算されます。制度維持費は引き落とし口座を同じくする加入者ごとに加算され、事務手続き費用等に使用されます。

基本補償 1口あたり保険料 \times 加入口数[※] = 月払保険料

$$972 \text{円} \times 6 \text{口} = 5,832 \text{円}$$

※加入口数は、ご加入直前12か月における所得の平均月間所得額の85%の範囲内で加入口数を決定してください。被保険者1名につき10口以下でお申し込みください。

例えば...

美容師のBさん(40歳)の場合
平均月間所得:40万円
G22型に加入

フリーランス向けガイド本の出版（2023年）



『フリーランス&副業で働く！実践ガイド（日経ムック）』 2023年6月発行


プレスリリース <https://blog.freelance-jp.org/20230616-18755/>

前作『フリーランス&“複”業で働く！完全ガイド』（2018）は、好評につき3刷まで増刷



メルマガ開封率は常時40%前後、オウンドメディア記事はSNS・noteで拡散

2023年06月09日
自分を守る、盾になる フリーランス新法まるわかりセミナー【フリーランスなら必ず知っておきたいシリーズ】



プロフェッショナル&パラレルキャリアフリーランス協会

プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会事務局のたくまです。

「フリーランスあるある」だと私は思っていることがあるんですが、仕事直結のスキルである「攻撃力」はみんなすごい勢いで上げるのに、メンタルが病みそうな時の対処法や身を守るために法律を学んだりする「防御力」を上げていくことは忘れがちになりませんか？攻撃力を上げる方が正直楽しいんですね。でも防御力が低くて、何かあった時に一発退場となるのはイヤです！…攻守バランス良くになりたいです。

さて、今日はフリーランスアンケート結果発表です。

フリーランスアンケート

結果発表はX(旧Twitter)のライブ配信に！

Q 法人成り考えている？

Pick up

注目ニュース

フリーランスなら必ず知っておきたいシリーズ

自分を守る、盾になる

フリーランス新法まるわかりセミナー

2023.6.21 @ 12:00~13:00

オンライン開催 参加無料

主催：フリーランス協会、事務局：行政書士会、厚生労働省

自分を守る、盾になる フリーランス新法まるわかりセミナー【フリーランスなら必ず知っておきたいシリーズ】6月21日(水)12:00~@オンライン

今年会で、フリーランス新法（特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律案）が全会一致で可決され、成立しました。

フリーランスにとっては、自分を守る「印鑑」であり「盾」になってくれる心強い法律！フリーランス新法案が成立したことは知っているけど、新法の内容についてもっと詳しく理解したいという方から、「フリーランス新法って？全然わからない」という方まで、「フリーランス新法」についてわかりやすく解説します！



「フリーランスとして安心して働ける環境を整備するためのガイドライン」(概要)をインフォグラフィックで読んでみる

フリーランスとして安心して働ける環境を整備するためのガイドライン(概要)をインフォグラフィックで読んでみる

一人か二人作業、クライアントの5年間は経路になる？ 副業にまつる税務の知識も、税理士1人1社に聞いてみた！

フリーランスの単価「どうすれば」上がるの問題

フリーランスの単価「どうすれば」上がるの問題

フリーランスのためのメンタルヘルス

フリーランスのためのメンタルヘルス

落ち込んだときに、どう浮上すればいい？～フリーランスのためのメンタルヘルス～

落ち込んだときに、どう浮上すればいい？～フリーランスのためのメンタルヘルス～

フリーランス的「読書ジム」

フリーランス的「読書ジム」

フリーランスの「読書ジム」

フリーランスの「読書ジム」



2021.6.13 木 19:00-20:00
無料オンラインセミナー

フリーランスとして安心して働ける環境を整備するためのガイドライン

フリーランスとして安心して働ける環境を整備するためのガイドライン

実際にあった怖い話から学ぶ 契約トラブル回避の基礎知識

実際にあった怖い話から学ぶ 契約トラブル回避の基礎知識

法人設立 オンライン勉強会

法人設立 オンライン勉強会

インボイスが不安すぎるので 何をどうしたらいいのかわからない方を教えてください

インボイスが不安すぎるので 何をどうしたらいいのかわからない方を教えてください

確定申告ストレスに さよならセミナー

確定申告ストレスに さよならセミナー

フリーランスライター ステップアップ 勉強会

フリーランスライター ステップアップ 勉強会

フリーランス県人会 地方でつながるMeetup

フリーランス県人会 地方でつながるMeetup

みんなのお昼休み 近い職種でつながろう!

みんなのお昼休み 近い職種でつながろう!

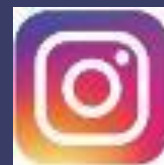
※2024年度は、健康推進に携わる法人会員企業らと連携し、啓発キャンペーン「フリーランス健康月間」を実施検討中

誰もが自律的なキャリアを築ける世の中へ

自分の名前で仕事をしたい
人のための
インフラ&コミュニティ



プロフェッショナル&パラレルキャリア
フリーランス協会



推進プロジェクト

調査・白書

政策提言

キャリア
支援

パラレル
キャリア
推進

ジョブ創出

地方創生

信頼資産

フリーランス・副業ワーカー向け

ベネフィットプラン

副業・兼業人材活用に興味のある企業向け

お人ステーション